

スクール・ミッション

高校の存在意義

現代的な諸課題に対応するために
必要な資質・能力の育成

豊かな自然と伝統に恵まれた文教住宅都市・西宮では「夢はぐくむ教育のまち西宮」の理念の下、今を生き、未来の主役となる生徒が、確かな学力、豊かな心、健やかな体からなる「生きる力」を育み、それぞれの夢の実現を目指している。

その過程において、自分の良さや可能性を認識し、様々な社会の激しい変化を前向きに受け止め、多様な人々と協働しながら、持続可能な社会を創りあげていく資質・能力が必要となる。

西宮市立高等学校では、自らの興味・関心に基づいた探究活動や地域・大学と連携し実践される特色ある教育活動、生徒会や部活動等の自治的活動を通して、仲間たちと考えを深め解決策を導き出そうとするなど、困難へもたくましく挑戦し続ける教育活動の推進により、現代的な諸課題に対応するために必要な資質・能力の育成に向けた学びを実現する。

期待される社会的役割

地域や社会の発展への寄与

高等学校教育においては、生徒が自己理解を深め、自己の生き方と地域・社会との関わりについて深く考えることを通じて、キャリア発達を促すことが求められている。そのためには、人間らしく豊かな人生を切り拓いていくために必要な力を身につけ、社会の形成者として必要な資質・能力が育まれるように、生徒の学びを構成していく必要がある。

西宮市立高等学校では、地域・大学と連携した活動や、自然や伝統文化に親しむ活動、国内外の多様な文化的背景を理解する活動、地域貢献活動に取り組むことにより、社会の中で自立する力の育成を目指す。

また、高等学校教育全般を通じて、主権者教育やキャリア教育を進め、生徒に自らの役割の価値や地域・社会との関係性を見出させ、個々の能力や適性、興味・関心等に応じた学びを実現することで、将来のキャリアを展望する基盤の形成を促し、地域や社会の発展に寄与する。

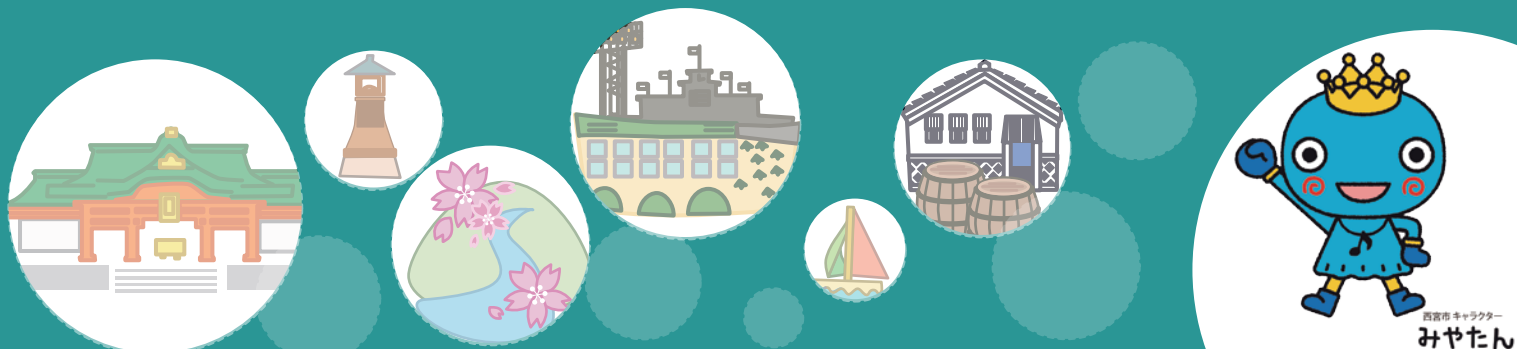
目指すべき高等学校像

社会で活躍するリーダー及びイノベーター
としての素養を身につけた人材の育成

複雑かつ予測困難となる社会では、自分とは異なる多様な文化や歴史、価値観を持つ人々と共存・協力し、持続可能な発展を遂げていかなければならない。

そのような中で、変化に柔軟に対応しながら、自他の幸福を追求し、新たな社会を創造し先導する力及び生涯にわたって学び続け、その学びを人生に生かしつつ、地域・社会に貢献しようとする力の育成が求められている。

西宮市立高等学校では、専門学科、普通科及び普通科コース・類型の各々において、地域・社会に関わる課題を見出し、主体的に考え、多様な他者と協働して解決しようとする学びに取り組んでいる。そのような学びを通して、国内外の社会問題の発見・解決に向けた方策を考えるとともに、グローバルに活躍するリーダーとしての素養や、サイエンスやテクノロジーの分野等において飛躍知を発見するイノベーターとしての素養を身につけた人材の育成を目指す。



西宮市立高等学校スクール・ミッション策定にあたり

○基本理念「夢はぐくむ教育のまち西宮」

西宮市は昭和 37 年に「安全都市宣言」、昭和 38 年に「文教住宅都市宣言」、昭和 58 年「平和非核都市宣言」、平成 15 年に「環境学習都市宣言」を行い、文教諸施設の整備拡充や安全で安心して暮らすことのできる地域社会を進め、環境学習を軸とした 21 世紀の持続可能なまちづくりを進めています。

また、平成 8 年にこれからの時代に生きる子供たちに何が最も大切か、私たち大人とその社会が果たすべき教育的責任は何かを考察し、これからの基本理念として、「夢はぐくむ教育のまち西宮」を教育の柱にかかげました。

夢を失わない限り、道は必ず開かれるという考え方のもとに、子供たちには、震災を心の憂いせず、困難をバネとして自らの人生をたくましく切り拓き、社会の有為な形成者として育ててほしいという願いが込められており、今日では、文教住宅都市西宮における、生涯学習のまちづくりをイメージした基本目標と位置付けています。

○これからの教育に求められていること

現在、子供たちを取り巻く社会のあり方そのものが、これまでとは「非連続」と言えるほど、劇的にかつ加速度を増して変化し、子供たちが生きるこれからの未来は、複雑で予測困難な状況になっています。そのような時代にあって、持続可能な開発目標（SDGs）などを踏まえて、自然環境やイノベーションなど、地域や地球規模についてのさまざまな課題を、未来を担う子供たち一人ひとりが自らの課題と捉え、持続可能な社会づくりにつなげていく力を育成することが、教育に今求められています。

また、これからの高等学校教育においては、地域の自治体や産業界、社会教育機関、地域の NPO 法人等の多様な主体との連携・協働体制を構築するとともに、他の高等学校や高等教育機関等の関係機関との連携・協働を図ることで、各高等学校を取り巻く課題や状況に対応し、20 年後、30 年後の社会像を見据えた特色・魅力ある教育を行うことが求められています。

○西宮市立高等学校スクール・ミッションの再定義

西宮市立高等学校スクール・ミッションは、西宮市立高等学校が、新しい時代の教育のあり方を内外に示し、今後 20 年後、30 年後の社会像を見据えた特色・魅力ある教育を、各校が推進する方針として、西宮市立高等学校としての存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき高等学校像を再定義するものです。現在の高等学校教育を取り巻く状況や課題を踏まえて、西宮市立高等学校の発展と改革の経過や、西宮市の教育理念、西宮市教育大綱に掲げられた理念をもとに作成しています。